

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
【このアンケートで、「町会等」とは、町会・自治会のことを指します。】					
1		この調査票を記入される方の町会等内における役職をお答えください。	単一	1. 会長 2. 副会長 3. 役員 4. その他（ ）	
2		町会等のある日常生活圏域（※）はどこですか。 （※）日常生活圏域とは、高齢者が住み慣れた地域で適切なサービスを受けながら生活を継続できるように、地域の特性に応じて市町村内を区分したものです。	単一	1. わからない 2. 明第1 3. 明第2西 4. 明第2東 5. 本庁 6. 矢切 7. 東部 8. 常盤平 9. 常盤平団地 10. 五香松飛台 11. 六実六高台 12. 小金 13. 小金原 14. 新松戸 15. 馬橋西 16. 馬橋	
【地域づくり等についておうかがいします】					
3	追加	町会等が主体となって行う活動について、運営側・担い手に現役世代（20～64歳）が参加していますか？	単一	1. はい 2. いいえ	
4	追加	下記I)は、項番3で「1. はい」と回答した方のみ、お答えください。 I) 現役世代が参加するようになった経緯を教えてください。	自由記載		
5		日頃、町会等が住民から特に求められていることはどのような活動だと思いますか。	複数	1. 居場所づくり（高齢者、子ども、障害者等） 2. 見守り活動・声かけ活動 3. 生活支援（ごみ出し、洗濯、買い物等） 4. 交流イベント・行事（祭り、子ども会等） 5. 防災・防犯 6. 移送・送迎 7. 地域の衛生環境の保全 8. その他（ ）	「防災・防犯」が最も多く84.3%、次いで「交流イベント・行事」が54.0%、「見守り活動・声かけ活動」が51.0%

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
6		日頃、町会等が主体となって、どのような活動を行っていますか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特に行っていない 2. 居場所づくり（高齢者、子ども、障害者等） 3. 見守り活動・声かけ活動 4. 生活支援（ごみ出し、洗濯、買い物等） 5. 多世代交流 6. 防災・防犯 7. 移送・送迎 8. 地域の衛生環境の保全 9. その他（ ） 	「防災・防犯」が最も多く61.9%、「特に行っていない」12.2%
7		<p>下記①は、項番6で「2.」～「8.」（活動を行っている）と回答した方のみ、お答えください。</p> <p>①その活動は、どのような方と協力・連携して行っていますか。</p>	複数	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特に連携していない 2. 民生委員・児童委員 3. 社会福祉協議会関係者 4. 高齢者支援連絡会関係者 5. ボランティア（〇〇協力員等） 6. 高齢者いきいき安心センター 7. 企業・事業者等 8. NPO 9. 行政 10. その他（ ） 	「民生委員・児童委員」が46.5%
8	追加	防災・防犯のうち特に関心の高いものは何ですか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地震・台風等自然災害対策（防災） 2. 自主防災・要支援者対策（防災） 3. 空き巣などの侵入盗（防犯） 4. 自転車盗や車上狙いなどの窃盗（防犯） 5. 詐欺などの消費者被害（防犯） 6. その他（ ） 	
9		今後の町会等の活動において、どのような方に特に企画・運営に関わっていただきたいと思いませんか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒（小～高校生） 2. 学生（大学生・専門学生） 3. 現役世代（20～64歳） 4. 高齢者（65歳以上） 5. 障害者 6. 高齢者いきいき安心センター 7. 企業・事業者等 8. NPO 9. その他（ ） 	「現役世代（20～64歳）」が73.2%と最も多く、次いで「高齢者」が46.9%

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
10		町会等において感じている地域の課題を教えてください。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の防災に関する問題 2. 地域の安全対策や防犯に関する問題 3. ひとり暮らし高齢者に関する問題 4. 住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化 5. 災害時における要支援者支援についての対策 6. 緊急時における連絡体制の整備 7. 町会等の活動への参加者の減少 8. 子どもや青少年の育成に関する問題 9. ごみの出し方や資源の持ち去りなどごみに関する問題 10. 空き家の増加や空き家対策 11. ベンチや公衆トイレなどの休憩所が不足している 12. その他（ ） 	「町会等の活動への参加者の減少」が最も多く40.6%、次いで「地域の防災に関する問題」が39.0%
11		町会等として、項番10の課題を解決するために実施すべきと思っていることを教えてください。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町会等の担い手を確保する 2. 町会等により多くの方に参加してもらう 3. 市役所、商店などの町会等以外の人と連携する 4. 誰もが集える場所を確保する、作る 5. 様々な情報がすべての住民に届けられる方法を考える 6. 補助金や助成金制度の活用を考える 7. 町会等内での勉強会を積極的に開催する 8. 住民同士が楽しみながら交流できるイベント・行事を積極的に開催する 9. その他（ ） 	「町会等の担い手を確保する」が最も多く64.0%、次いで「住民同士が楽しみながら交流できるイベント・行事を積極的に開催する」が45.0%
12		コロナ禍の影響により、町会等の以下の活動はどのように変化しましたか。 ①防災・防犯	単一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない 	
13		②通いの場・サロンの開催	単一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない 	
14		③買い物支援等の生活支援	単一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない 	

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
15		④資料の閲覧や掲示活動	単一	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない	
16		⑤町会等のイベント・行事	単一	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない	
17		⑥高齢者等への見守り活動・声かけ活動	単一	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 分からない 5. 行っていない	
【地域連携についておうかがいします】					
18	追加	お住まいの地域を担当する地域包括支援センターを知っていますか。		1. 知っている 2. 知らない	
19	追加	町会等での活動に関して、地域包括支援センターに相談したことがありますか。		1. 過去1年以内に相談した 2. 1年以上前だが相談したことがある 3. 相談したことがない	
20		児童、高齢者及び障害者に対する虐待（3虐待）について、虐待のない誰もが安心して暮らせるまちを実現することを目的とした、「松戸市虐待防止条例」が令和2年4月から施行されました。「松戸市虐待防止条例」について知っていますか。	単一	1. 知っている 2. 知らない	
21	追加	虐待が疑われる状況を発見した際の、通報・相談先について知っていますか。		1. 知っている 2. 知らない	
【災害についておうかがいします】					
22		松戸市避難行動要支援者名簿を活用して、実際にどのような活動をしていますか。 ※避難行動要支援者名簿とは、災害時に、自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難行動要支援者について、ご本人の希望に基づき、あらかじめ登録しておく名簿のことです。	複数	1. 要支援者への訪問 2. 要支援者ごとの避難支援者の選定 3. 要支援者宅や避難所・避難ルート等を含めた地図の作成 4. 防災訓練（情報伝達訓練） 5. 防災訓練（安否確認訓練） 6. 防災訓練（避難誘導訓練） 7. 要支援者ごと、避難経路や持出品などをまとめた個別計画の作成 8. その他（ ） 9. 活用していない	「活用していない」が最も多く50.0%

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
23		町会等として避難行動要支援者に対する避難行動が必要になった場合の対応について、どのような支援を行うか取り決めていますか。	単一	1. 取り決めている 2. ある程度取り決めている 3. あまり取り決めている 4. 全く取り決めている	「取り決めている」7.2%
24		福祉避難所について知っていますか。 ※福祉避難所とは、災害発生時に高齢者・障害者など特別な配慮を必要とする人を受け入れる避難所のことです。	単一	1. どのような場所か知っている 2. 聞いたことはある 3. 聞いたことがない	「どのような場所か知っている」と回答した割合は23.0%
【町会等内の「通いの場」についておうかがいします】					
25		町会等が主体で開催している通いの場はありますか。 【通いの場とは】… 高齢者をはじめとした地域住民の方々が、日常的に近所の方々と触れ合う場のことをいいます。地域住民が主体となって活動しており、地域にある集会所や公園などを使用して、お茶を飲みながら歓談したり、体操をしたり、ほかの人と一緒に趣味を行ったりしています。	単一	1. ある 2. ない 3. わからない	
26		下記①～⑤は、項番25で「1. ある」と回答した方のみ、お答えください。 ① 通いの場の活動内容を教えてください。	複数	1. 体操 2. 脳トレ 3. 手工芸 4. ゲーム 5. 室内スポーツ 6. 屋外スポーツ 7. 園芸 8. ボランティア 9. 音楽 10. 茶話会 11. その他（ ）	「茶話会」が最も多く64.6%、次いで「体操」が46.5%、「ゲーム」が42.5%
27		② どのような方が中心となっていますか。	複数	1. 町会等の役員 2. 民生委員・児童委員 3. シニアクラブ（老人クラブ） 4. 有志の市民 5. その他（ ）	
28		③ どのような方が参加していますか。	複数	1. 一般高齢者（65歳以上） 2. 要支援高齢者 3. 要介護高齢者 4. 現役世代（20～64歳） 5. その他（ ）	

アンケート調査設問一覧表 ⑩町会自治会調査

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
29		④ 通いの場があることで、どのような効果を期待しますか？	複数	1. 地域のつながりができる 2. 参加者の外出が増える 3. 参加者の健康づくりに役立つ 4. 参加者のたのしみ 5. あまり効果はない 6. その他（ ）	「地域のつながりができる」が最も多く79.5%、次いで「参加者の健康づくりに役立つ」が68.5%
30		⑤ 町会等が通いの場を開催するとき、どのようなことが問題となりますか。	複数	1. 担い手不足 2. 開催準備の手間 3. 活動場所の確保 4. 人間関係 5. 家族の理解 6. 個人の費用負担 7. その他（ ）	「担い手不足」が最も多く55.9%
31		町会等以外が主体になって開催している通いの場はありますか。	単一	1. ある 2. ない 3. わからない	
32		下記①～②は、項番31で「1. ある」と回答した方のみ、お答えください。 ① その運営母体はどのようなものですか。	複数	1. 社会福祉協議会 2. NPO法人 3. 自主的なボランティア団体 4. 高齢者支援連絡会 5. 元気応援くらぶ 6. シニアクラブ（老人クラブ） 7. 地域住民の有志 8. その他（ ） 9. わからない	
33		② 通いの場の運営のために何か支援をしていますか。	複数	1. 活動場所の提供 2. 回覧や掲示板で周知の協力 3. スタッフとしてお手伝いしている 4. 金銭面への補助 5. その他（ ） 6. 特に行っていない	
34	追加	松戸市が推進している通いの場を支援する事業である「元気応援くらぶ」を知っていますか。	単一	1. 「元気応援くらぶ」を知っており、補助金を交付している等松戸市が活動支援していることについても知っている。 2. 「元気応援くらぶ」自体は知っているが、具体的どのようなものかは分からない。 3. 「元気応援くらぶ」自体知らない。	
35		高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。	自由記載		